

## 事業の実績



# ごみ処理

## 1 可燃ごみ

### (1) 年度別搬入実績

(単位：t)

年 度	搬 入 日 数	搬 入 量											
		秦 野 市				伊 勢 原 市				合 計			
		秦野市分	一般搬入分	計	一日平均	伊勢原市分	一般搬入分	計	一日平均	両市分	一般搬入分	計	一日平均
24	314	30,944.85	9,406.09	40,350.94	128.50	20,825.63	4,987.88	25,813.51	82.21	51,770.48	14,393.97	66,164.45	210.71
	(135)	(13,385.96)	(3,478.58)	(16,864.54)	(124.92)	(4,586.16)	(1,843.88)	(6,430.04)	(47.63)	(17,972.12)	(5,322.46)	(23,294.58)	(172.55)
	(308)	(17,558.89)	(5,927.51)	(23,486.40)	(76.26)	(16,239.47)	(3,144.00)	(19,383.47)	(62.93)	(33,798.36)	(9,071.51)	(42,869.87)	(139.19)
25	317	31,580.42	9,455.75	41,036.17	129.45	20,022.46	5,898.98	25,921.44	81.77	51,602.88	15,354.73	66,957.61	211.22
	(315)	(31,580.42)	(9,380.65)	(40,961.07)	(130.04)	(8,158.07)	(5,245.87)	(13,403.94)	(42.55)	(39,738.49)	(14,626.52)	(54,365.01)	(172.59)
	(299)	-	(75.10)	(75.10)	(0.25)	(11,864.39)	(653.11)	(12,517.50)	(41.87)	(11,864.39)	(728.21)	(12,592.60)	(42.12)
26	316	31,011.18	9,528.85	40,540.03	128.29	20,023.01	6,005.51	26,028.52	82.37	51,034.19	15,534.36	66,568.55	210.66
	(316)	(31,011.18)	(9,468.98)	(40,480.16)	(128.10)	(7,413.89)	(5,614.73)	(13,028.62)	(41.23)	(38,425.07)	(15,083.71)	(53,508.78)	(169.33)
	(300)	-	(59.87)	(59.87)	(0.20)	(12,609.12)	(390.78)	(12,999.90)	(43.33)	(12,609.12)	(450.65)	(13,059.77)	(43.53)
27	315	30,767.68	9,809.41	40,577.09	128.81	20,140.01	6,117.27	26,257.28	83.36	50,907.69	15,926.68	66,834.37	212.17
	(315)	(30,767.68)	(9,762.52)	(40,530.20)	(128.67)	(8,423.86)	(5,710.10)	(14,133.96)	(44.87)	(39,191.54)	(15,472.62)	(54,664.16)	(173.54)
	(301)	-	(46.89)	(46.89)	(0.15)	(11,716.15)	(407.17)	(12,123.32)	(40.28)	(11,716.15)	(454.06)	(12,170.21)	(40.43)
28	316	30,570.42	9,755.79	40,326.21	127.61	19,829.45	6,170.72	26,000.17	82.28	50,399.87	15,926.51	66,326.38	209.89
	(315)	(30,570.42)	(9,713.86)	(40,284.28)	(127.89)	(8,777.54)	(5,757.03)	(14,534.57)	(46.14)	(39,347.96)	(15,470.89)	(54,818.85)	(174.03)
	(302)	-	(41.93)	(41.93)	(0.14)	(11,051.91)	(413.69)	(11,465.60)	(37.96)	(11,051.91)	(455.62)	(11,507.53)	(38.10)

※ 一般搬入分は、許可業者、自己搬入等。  
表内の( )書きは、上段がはだのクリーンセンター、下段が伊勢原清掃工場の実績。

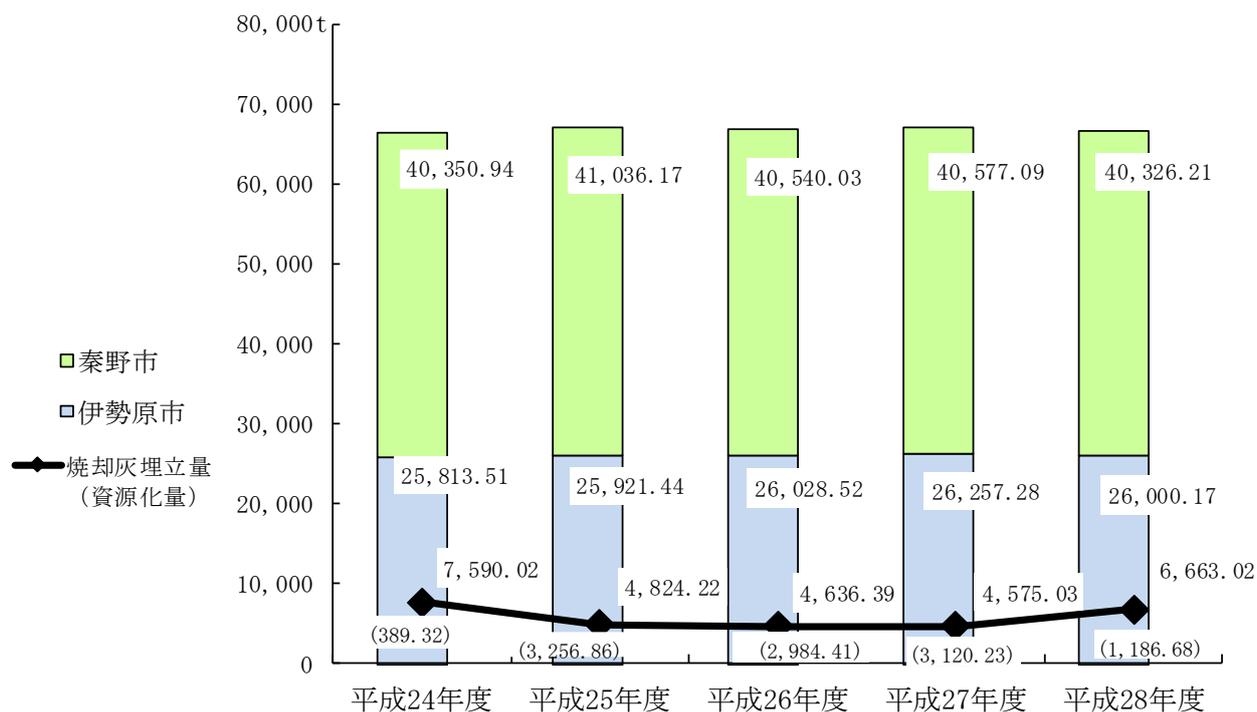
### (2) 年度別焼却処理実績

(単位：t)

年度	焼 却 量	焼 却 灰 量		
		埋立量	資源化量	
24	63,678.30	7,988.34	7,590.02	398.32
	(20,611.54)	(2,200.80)	(2,149.40)	(51.40)
	(43,066.76)	(5,787.54)	(5,440.62)	(346.92)
25	68,290.20	8,081.08	4,824.22	3,256.86
	(55,248.19)	(6,179.57)	(2,922.71)	(3,256.86)
	(13,042.01)	(1,901.51)	(1,901.51)	—
26	65,800.69	7,620.80	4,636.39	2,984.41
	(53,359.22)	(5,748.05)	(2,763.64)	(2,984.41)
	(12,441.47)	(1,872.75)	(1,872.75)	—
27	66,550.34	7,695.26	4,575.03	3,120.23
	(55,339.85)	(5,893.38)	(2,773.15)	(3,120.23)
	(11,210.49)	(1,801.88)	(1,801.88)	—
28	67,937.58	7,849.70	6,663.02	1,186.68
	(56,599.88)	(6,164.31)	(4,977.63)	(1,186.68)
	(11,337.70)	(1,685.39)	(1,685.39)	—

※ 表内の( )書きは、上段がはだのクリーンセンター、下段が伊勢原清掃工場の実績。

(3) 両市搬入量及び焼却灰量推移



(4) 年度別発電実績

(単位: kWh)

年度	発電量	売電量
24	8,234,390	5,969,550
25	26,904,480	18,683,382
26	26,233,430	18,482,820
27	27,134,770	19,234,206
28	27,425,110	19,505,124

※はだのクリーンセンターの実績。

## 2 不燃・粗大ごみ

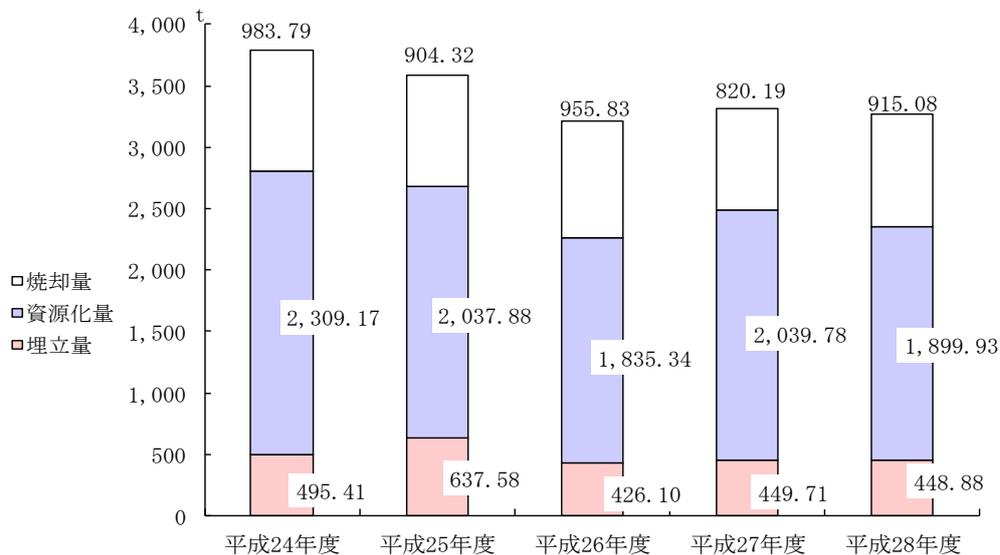
### (1) 年度別搬入実績

(単位：t)

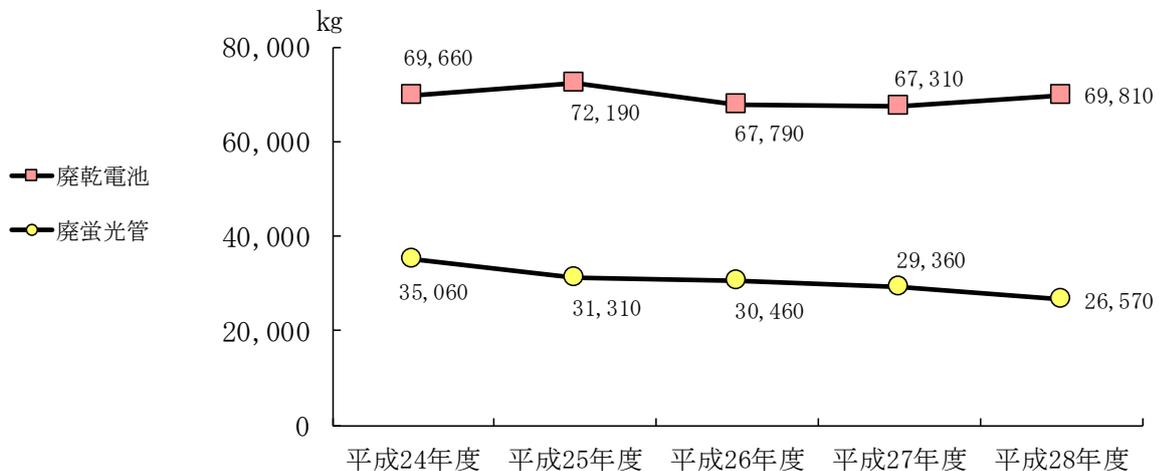
年 度	搬 入 日 数	搬 入 量											
		秦 野 市				伊 勢 原 市				合 計			
		秦野市分	一般搬入分	計	一日平均	伊勢原市分	一般搬入分	計	一日平均	両市分	一般搬入分	計	一日平均
24	306	2,314.70	95.78	2,410.48	7.88	1,355.84	22.05	1,377.89	4.50	3,670.54	117.83	3,788.37	12.38
25	302	2,163.16	92.35	2,255.51	7.47	1,289.90	34.37	1,324.27	4.39	3,453.06	126.72	3,579.78	11.86
26	304	1,942.82	86.81	2,029.63	6.68	1,164.20	23.44	1,187.64	3.91	3,107.02	110.25	3,217.27	10.59
27	311	1,999.27	88.41	2,087.68	6.71	1,198.72	23.28	1,222.00	3.93	3,197.99	111.69	3,309.68	10.64
28	311	1,931.21	92.62	2,023.83	6.51	1,209.62	30.44	1,240.06	3.98	3,140.83	123.06	3,263.89	10.49

※一般搬入分は、許可業者、自己搬入等

### (2) 年度別処理実績

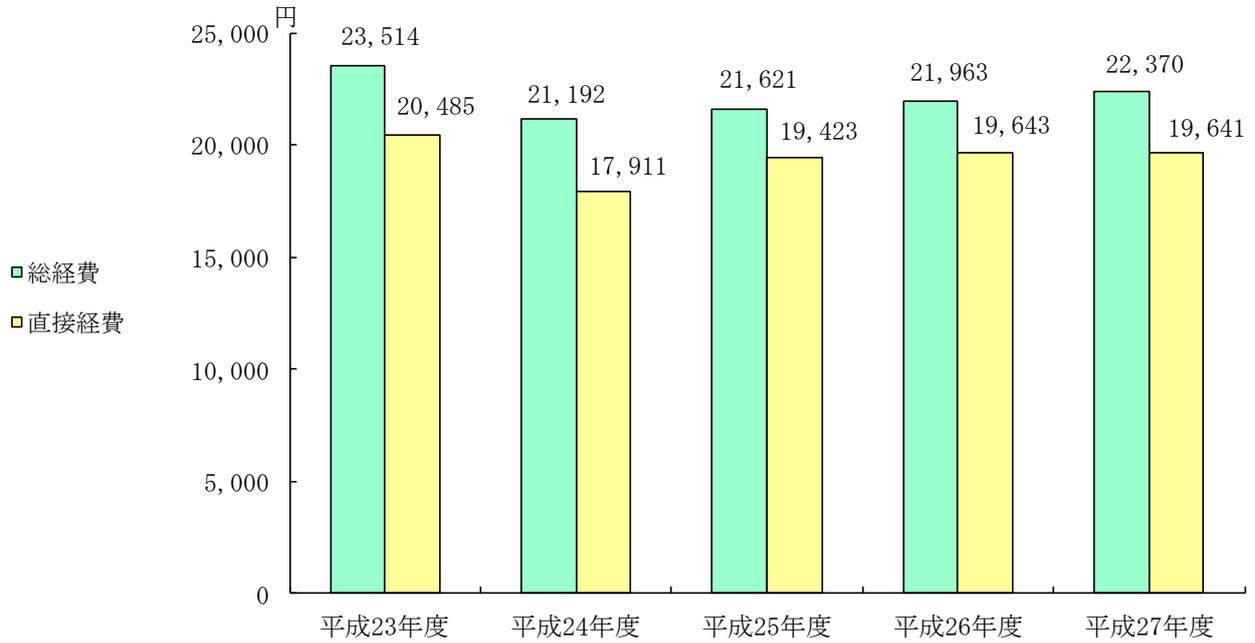


### (3) 年度別使用済み乾電池及び使用済み蛍光管の資源化量

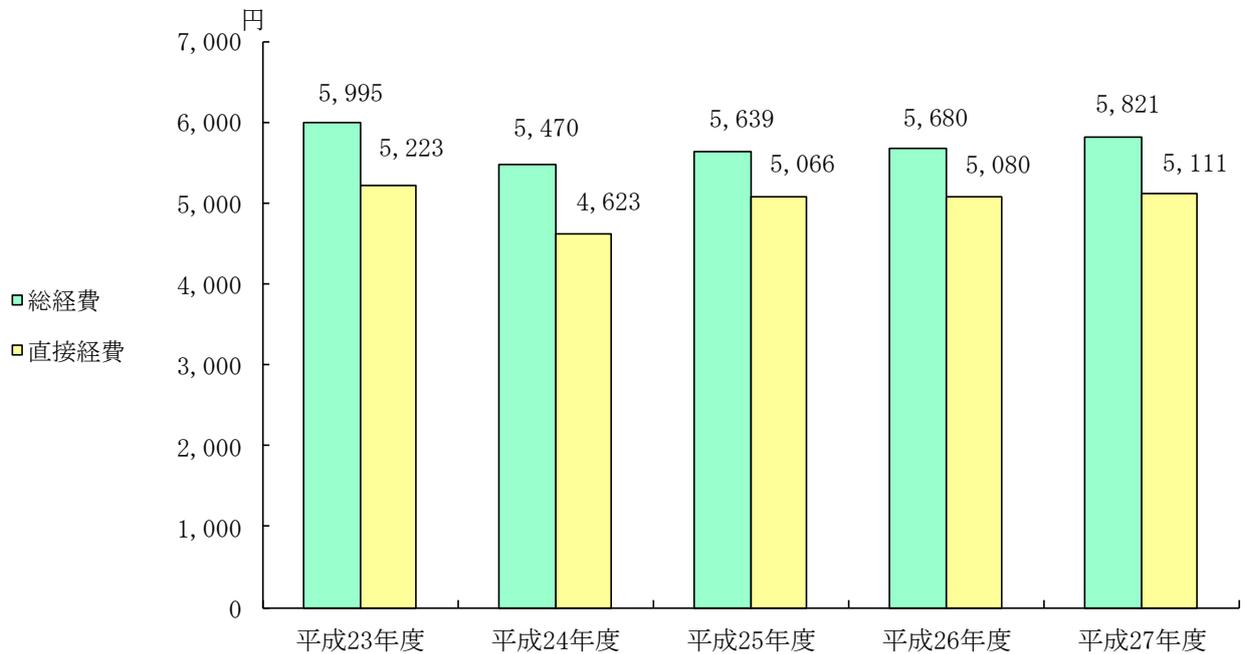


### 3 ごみ処理経費の推移

(1) ごみ1t当たりの年度別処理経費



(2) 市民1人当たりの年度別処理経費



- ※ 直接経費は、ごみ処理に直接かかわる人件費、光熱水費、維持補修費等の経費です。
- ※ 総経費は、直接経費に総務費、公債費等を加えた経費です。
- ※ 臨時的経費は含んでいません。

#### 4 はだのクリーンセンター各種測定結果（平成28年度）

（はだのクリーンセンターでは、煙突からの排ガス成分に法令等基準値よりも厳しい自主規制値を設けています。）

##### (1) ばい煙関係

区 分	排出基準	自主規制値	測定結果	
			1号炉	2号炉
ばいじん	0.04g/m <sup>3</sup> N以下	0.01以下	0.001未満	0.001未満
硫黄酸化物	約3,200ppm以下	30以下	7.5	7.1
塩化水素	430ppm以下	30以下	11.4	11.8
窒素酸化物	250ppm以下	50以下	36.5	34.8

※ 排出基準は、大気汚染防止法によります。硫黄酸化物は地域区分から排出口の高さに応じて算出した煙突出口での許容濃度です。また、塩化水素の排出基準は700mg/m<sup>3</sup>Nを濃度に換算した数値です。

※ 測定結果は、年平均値です。

##### (2) ごみの種類組成等

種 類	測 定 結 果
紙 ・ 布 類	50.8 %
ビニール・ゴム・合成樹脂・皮革類	21.6 %
木 ・ 竹 ・ ワ ラ 類	12.0 %
ち ゅ う 芥 類	11.1 %
不 燃 物 類	1.1 %
そ の 他	3.4 %
低位発熱量（実測値）	9,144.2 kJ/kg

※ 低位発熱量とは、ごみの中の水分及び可燃分中の水素分が水蒸気となる際の蒸発潜熱を熱量計で測定される総発熱量から差引いた実質的な発熱量

##### (3) ダイオキシン類関係

###### ア 煙突の測定結果

区 分	平成28年6月試料採取		平成28年12月試料採取	
	1号炉	2号炉	1号炉	2号炉
ダイオキシン類濃度	0.00000012 ng-TEQ/m <sup>3</sup> N	0.000016 ng-TEQ/m <sup>3</sup> N	0.00067 ng-TEQ/m <sup>3</sup> N	0.000035 ng-TEQ/m <sup>3</sup> N
基 準 値	ダイオキシン類対策特別措置法(平成14年12月1日から適用) 0.1ng-TEQ/m <sup>3</sup> N以下 [自主規制値 0.05ng-TEQ/m <sup>3</sup> N以下]			

###### イ 焼却灰の測定結果

区 分	平成28年7月試料採取		平成29年1月試料採取	
	1号炉	2号炉	1号炉	2号炉
ダイオキシン類濃度	検出なし	0.0000004ng-TEQ/g	0.00057ng-TEQ/g	0.000080ng-TEQ/g
基 準 値	ダイオキシン類対策特別措置法 (平成14年12月1日から適用) 3ng-TEQ/g以下			

## 5 伊勢原清掃工場各種測定結果（平成28年度）

### (1) ばい煙関係

	90t/日焼却施設	
	排出基準	測定結果
ばいじん量	0.15g/m <sup>3</sup> N以下	0.002未満
塩化水素	700mg/m <sup>3</sup> N以下	7.4
窒素酸化物	250volppm以下	37

※ 排出基準は、大気汚染防止法によります。

※ 測定結果は、年平均値です。

### (2) ごみの種類組成等

	昭和49年ごろの測定結果	測定結果
紙 ・ 布 類	48.2 %	44.1 %
ビニール・ゴム・合成樹脂・皮革類	4.3 %	24.1 %
木 ・ 竹 ・ ワラ 類	6.2 %	10.7 %
ち ゅ う 芥 類	37.2 %	12.5 %
不 燃 物 類	4.1 %	2.8 %
そ の 他	—	5.8 %
低位発熱量（実測値）	—	9,508.0 kJ/kg

※ 低位発熱量とは、ごみの中の水分及び可燃分中の水素分が水蒸気となる際の蒸発潜熱を熱量計で測定される総発熱量から差引いた実質的な発熱量

### (3) ダイオキシン類関係

#### ア 90t/日焼却施設 煙突・焼却灰の測定結果（平成28年10月試料採取）

ダイオキシン類濃度	煙突 (ng-TEQ/m <sup>3</sup> N)	焼却灰 (ng-TEQ/g)
	0.00032	0.00079
基準値	ダイオキシン類対策特別措置法 (平成14年12月1日から適用) 5ng-TEQ/m <sup>3</sup> N	ダイオキシン類対策特別措置法 (平成14年12月1日から適用) 3ng-TEQ/g

#### イ 工場周辺土壌の測定結果（平成28年9月試料採取）

ダイオキシン類濃度	大住台地区(民家)	栗原地区(コスモス畑)
	9.7 pg-TEQ/g	4.6 pg-TEQ/g
基準値	ダイオキシン類対策特別措置法(平成12年1月15日から適用) 1,000 pg-TEQ/g	

ウ 工場周辺河川水の測定結果（平成28年9月試料採取）

ダイオキシン類濃度	善波川上流 0.034 pg-TEQ/l	栗原川上流 0.076 pg-TEQ/l
基準値	ダイオキシン類対策特別措置法(平成12年1月15日から適用) 1 pg-TEQ/l	

6 栗原一般廃棄物最終処分場排水測定結果（平成28年度）

（下水道放流のため、排水基準は適用されない。）

(1) 人の健康に係る項目

	排水基準	測定結果
カドミウム	0.03 mg/l以下	0.003 mg/l未満
シアン	1 mg/l以下	0.1 mg/l未満
有機リン	0.2 mg/l以下	0.1 mg/l未満
鉛	0.1 mg/l以下	0.01 mg/l未満
六価クロム	0.5 mg/l以下	0.05 mg/l未満
ヒ素	0.1 mg/l以下	0.01 mg/l未満
総水銀	0.005 mg/l以下	0.0005 mg/l未満
アルキル水銀	検出されないこと	不検出
PCB(ポリ塩化ビフェニル)	0.003 mg/l以下	0.0005 mg/l未満

(2) 生活環境に係る項目

	排水基準	測定結果
PH(水素イオン濃度)	5超~9未満	7.2
SS(浮遊物質)	600 mg/l未満	2.5 mg/l
BOD(生物化学的酸素要求量)	600 mg/l未満	9.7 mg/l
COD(化学的酸素要求量)	—	62.1 mg/l
大腸菌群数	—	不検出

(3) ダイオキシン類関係（平成28年9月試料採取）

ダイオキシン類濃度	0.000042 pg-TEQ/l
基準値	ダイオキシン類対策特別措置法(平成13年1月15日から適用) 10 pg-TEQ/l

# 火 葬

## 1 秦野斎場

### (1) 年度別斎場使用実績

(単位：件)

年 度	使 用 日 数	秦野市使用数	伊勢原市使用数	両 市 計	他市町等使用数	合 計
24	300	1,374	709	2,083	299	2,382
25	303	1,341	688	2,029	318	2,347
26	302	1,399	765	2,164	270	2,434
27	303	1,438	739	2,177	317	2,494
28	301	1,468	744	2,212	385	2,597

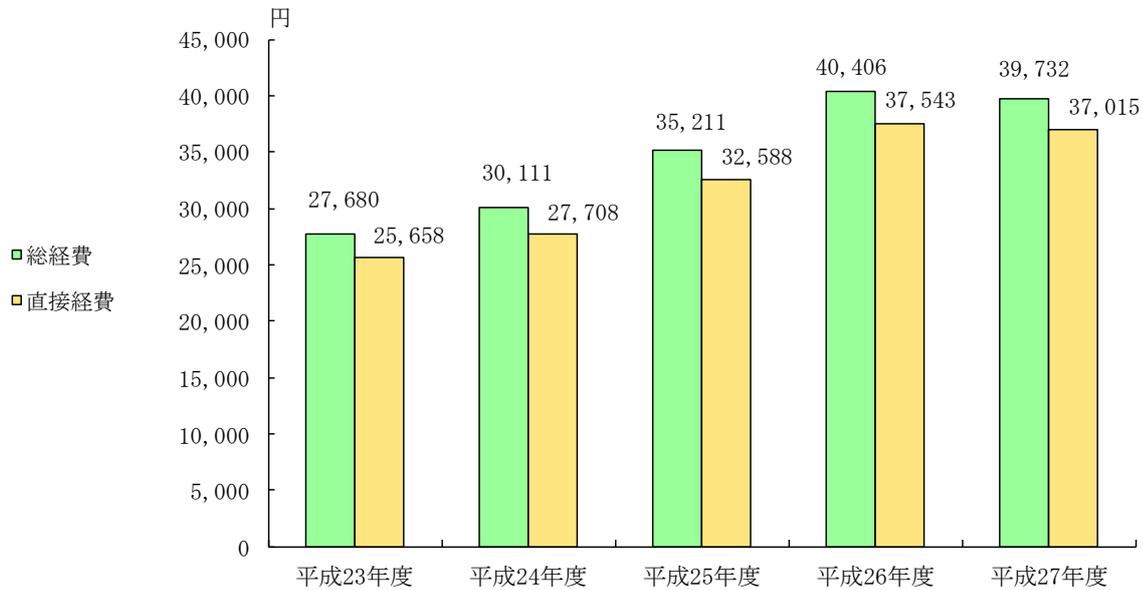
### (2) 火葬等内訳 (平成28年度)

(単位：件)

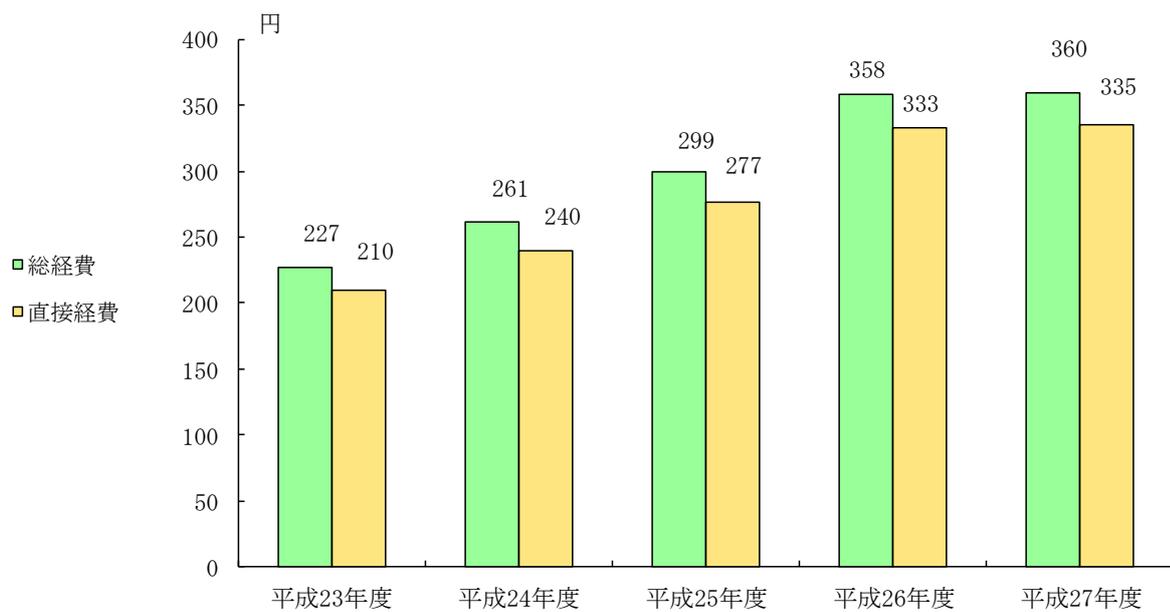
区 分	秦 野 市	伊 勢 原 市	両 市 計	市 外			市 外 計	合 計
				秦 野 市 扱	伊 勢 原 市 扱	そ の 他 扱		
大 人	1,379	723	2,102	188	50	126	364	2,466
小 人	4	1	5	0	2	0	2	7
胎 児	20	14	34	1	1	0	2	36
臓 器 等	3	5	8	0	11	0	11	19
火 葬 計	1,406	743	2,149	189	64	126	379	2,528
遺 体 安 置 室	62	1	63	6	0	0	6	69
使 用 件 数	1,468	744	2,212	195	64	126	385	2,597

## 2 斎場経費の推移

### (1) 1件当たりの年度別斎場経費



### (2) 市民1人当たりの年度別斎場経費



※ 直接経費は、斎場業務に直接かかる人件費、光熱水費、維持補修費等の経費です。

※ 総経費は、直接経費に総務費、公債費等を加えた経費です。

※ 臨時的経費は含んでいません。

### 3 斎場使用料（秦野市伊勢原市環境衛生組合秦野斎場管理条例第6条関係）

区 分			使 用 料	
火 葬 室	市 内 居 住 者	大 人	1 体	10,000 円
		小 人 ( 1 2 歳 未 満 ) ( 死 胎 児 )	1 体	7,000 円
		臓 器 等	1 件	4,000 円
火 葬 室	市 外 居 住 者	大 人	1 体	37,000 円
		小 人 ( 1 2 歳 未 満 ) ( 死 胎 児 )	1 体	26,000 円
		臓 器 等	1 件	15,000 円
遺 体 安 置 室	市 内 居 住 者	大 人	1 体 1 日 ( 1 回 )	2,000 円
		小 人 ( 1 2 歳 未 満 ) ( 死 胎 児 )	1 体 1 日 ( 1 回 )	2,000 円
		臓 器 等	1 件 1 日 ( 1 回 )	2,000 円
遺 体 安 置 室	市 外 居 住 者	大 人	1 体 1 日 ( 1 回 )	8,000 円
		小 人 ( 1 2 歳 未 満 ) ( 死 胎 児 )	1 体 1 日 ( 1 回 )	8,000 円
		臓 器 等	1 件 1 日 ( 1 回 )	8,000 円